

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物・車両運搬具及び什器備品については、定額法により直接減価を実施することになっている。
- ・リース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,384,188	565,206	818,982
構築物	1,752,043	313,029	1,439,014
車両運搬具	1	0	1
ソフトウェア	313,200	261,000	52,200
預託金	6,220	0	6,220
リース資産	3,304,800	2,754,000	550,800
合計	6,760,452	3,893,235	2,867,217

3 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	連合会	0	6,000,000	6,000,000	0
高年齢者就業機会確保事業費補助金	香川県	0	750,000	750,000	0
三木町シルバー人材センター事業補助金	三木町	0	5,250,000	5,250,000	0
合計		0	12,000,000	12,000,000	0

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2 引当金の明細

該当なし